



ドローンをかたんプログラミングで飛ばしてみよう！

株式会社東日本計算センター 大平 政治

● どんな体験なの？

ドローンをプログラミングで飛ばすためには、どのようにすればよいかを学びます。

特設コースで、ゴール地点までドローンを飛ばすためのプログラムを考え、コースクリアを目指します。

プログラム作成にはタブレットを使用します。

● 体験の仕方とコツ

I. ドローンをプログラミングで飛ばすための方法を知ろう

ドローンをプログラミングで飛ばすために、ビジュアルプログラミング言語 Scratch（図1）を使用します。

ドローンを飛ばすために用意されているコマンドや動作を決める数値などの使い方を、ドローンを動作させながら一つ一つ覚えてもらいます。



図1 アプリケーション画面

II. ドローンを特設コースにてプログラミングで飛ばしてみよう

特設コース（図2）がどのように設定されているかしっかりと把握しましょう。次に特設コースのスタート地点から途中に設定されたミッションポイントをクリアして、ゴール地点へ飛ばすためのプログラムを考え、Scratch でプログラミングし、コースをクリアしましょう。

最後までクリアするコツは、最初から全部をプログラミングしようとするのではなく、ミッションの1つ1つを丁寧に積み重ねていくことです。

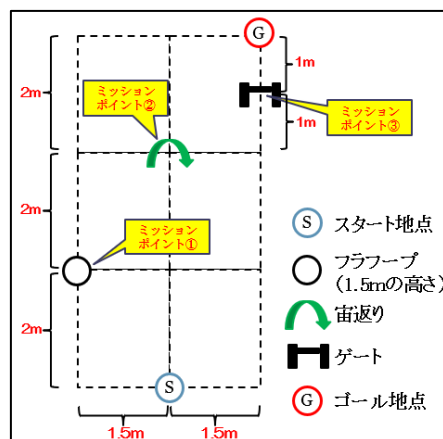


図2 特設コース

● 発展

ドローンを飛ばすコースを自分なりに考えてみましょう。

例えば、スタートゴールの位置を変える。自分でコースを作る。

● 気をつけよう！

ドローンのプロペラは高速で回転します。万が一触るとケガをし、非常に危険です。飛行エリアには絶対に入らないようにしましょう。

● もっと詳しく知るために。

＜書籍＞・株式会社ドローンエモーション 著：「空飛ぶプログラム～ドローンの自動操縦で学ぶプログラミングの基礎」 C&R 研究所（2020）

＜HP＞・おうちで簡単！？プログラミング学習に最適なドローン Tello をご紹介！

URL：https://sekido-rc.com/blog/2020/04/22/staffuse_0057/